

平成27年8月13日

早生品種刈取適期について

白山石川営農推進協議会
J A 松任営農部営農課

8月13日（木）に、J A 松任管内において「ゆめみづほ」「ハナエチゼン」「五百万石」水稻早生品種の刈取適期調査を実施しましたので、その結果は下記のとおりです。

記

- 1 本年の「ゆめみづほ」の刈取適期は前年より2～3日程度早く、「五百万石」は前年より1日程度早まる見込み。

【品種ごとの刈取適期】

<u>松任地区</u>	ゆめみづほ	8 / 18 ~ 24
	ハナエチゼン	8 / 18 ~ 20
	五百万石	8 / 25 ~ 31
<u>鶴来・河内地区</u>	ゆめみづほ	8 / 22 ~ 27
	五百万石	8 / 25 ~ 31
<u>山間地</u>	ゆめみづほ	8 / 25 ~

(注) 各地区・品種とも圃場により熟期のバラツキがみられます。

- 2 胴割粒が増え始める籾の黄化率90%までに収穫を終えられるよう、籾黄化率80%から収穫を始める。なお、稲の生育や出穂時期によって成熟期はバラつくので、圃場ごとの適期を見極めた上での的確な収穫作業を実施する。
- 3 今後も気温の高い日が続くことが予想される。登熟を高め、胴割れ粒の発生を防止するため土壌の飽水状態を保ち、収穫直前までの通水を実施する。